



高女通信 ∞ 第1号 ∞

編集発行 群馬県立高崎女子高等学校

発行日 平成 28 年 6 月 3 日(金)

■ 定期演奏会（マンドリン部・音楽部）

4月29日(金)にマンドリン部、5月3日(火)、4日(水)に音楽部の定期演奏会が高崎市文化会館で行われました。両部ともに部員が一致団結して企画から運営まで行い、練習の成果を十分に発揮し、堂々としたステージを作り上げました。来場されたお客様にも大きな温かい拍手をいただき、心から感動する演奏会となりました。



音楽部 定演



マンドリン部
定演



■ 新入生オリエンテーション

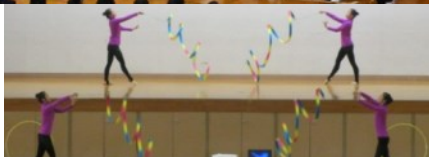
4月11日(月)に新入生オリエンテーションを行いました。高女生としての心構えや主要教科の学習法をしっかりと学び、三部合唱での校歌練習も行いました。様々な活動を通じて、友達づくりもでき、これから始まる高校生活に向けて少し不安も緩和され、気持ちも新たに頑張る決意ができた一日になったようです。



■ 生徒会オリエンテーション・部活動紹介

4月12日(火)、生徒会主催の生徒会オリエンテーション・部紹介が開催されました。

オリエンテーションでは、高女生徒会の活動をユーモアを交えて楽しく紹介し、「部紹介」では、各部の先輩たちが趣向を凝らして活動内容を披露し、新入生に一生懸命アピールしていました。先輩のかっこいい姿に新入生も羨望の眼差しを向けていました。



■ 開校記念式典

5月2日(月)、開校記念式が挙行されました。記念講演会では高崎出身の観世流能楽師、下平克宏氏を講師にお迎えし、講話及び並びに能楽の「羽衣」を演じていただきました。グローバルに活躍できる女性を目指す高女生にふさわしい、日本人女性としての品格についてお話いただきました。その後、能楽の台詞を調子を打って生徒全員で練習し、最後には下平先生による能楽の華麗な天女の舞を拝見し、能楽に初めて触れた生徒には貴重な経験となりました。



■ 総合成果発表会

5月2日(月)の開校記念式当日、7名の生徒が自らの研究や研修経験を全校生徒の前で発表しました。充実した研究内容に加え、全員が堂々と胸を張り、聴く人を意識した非常に質の高い素晴らしいプレゼンテーションでした。



< 発表者一覧 >

3-4 柴田 優奈	H27 課題研究最優秀論文(文系)「地方創世～地域ブランドの形成～」
3-7 上原 礼佳	H27 課題研究最優秀論文(理系)「コケの可能性～コケでカビは防げるか?～」
2-2 久坂明日香 2-8 荒井 奏美	明石塾マレーシア・シンガポール派遣報告
3-7 織茂 夏美	「科学の甲子園」出場報告
3-6 深津 里佳	AIU 高校生国際交流プログラムでの高校生外交官としての報告
3-7 高木 南緒	東北大学飛翔型「科学者の卵養成講座」カリフォルニア州派遣報告

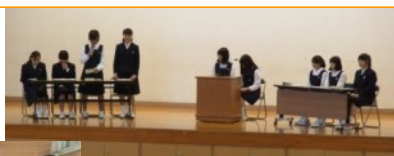


■ 高校総体壮行会

5月12日(木)、高校総体に出場する選手を激励するために壮行会を行いました。各部活動のユニフォームを身に纏った選手たちが大会への決意表明を行い、全校生徒から温かい拍手でエールを送られました。選手は、5月13日(金)から5月22日(日)の間で行われた各試合に参加しました。各大会結果は、第2号でお知らせします。

右) ディベート

の様子



■ 高女サミット2016

5月18日(水)、選挙権が18歳に引き下げられたことを受け、高女では生徒会による主権者教育が行われました。「消費税を10%以上に引き上げるべきか」をテーマに代表生徒によるディベートが行われ、賛成・反対双方の主張を聴いて、全校生徒がその賛否を高崎市選管から借用した投票箱に投票するという経験をしました。



■ 生徒総会

5月18日(水)、体育館で生徒総会が行われ、昨年度の事業報告・会計報告、今年度の事業計画案・予算案が承認されました。生徒自治を代表する行事でもあり、生徒各自がお互いのために何ができるかを考え、高女生活をより良くすることを自覚する機会となりました。



高女通信 ∞ 第2号 ∞

編集発行 群馬県立高崎女子高等学校 発行日 平成28年6月3日(金)

■ 高校総体

5/13(金)～5/22(日)まで高校総体が行われ、各会場で選手達が高女の名を背負って、熱い戦いを繰り広げて来ました。開会式では、美しく揃った素晴らしい行進を披露し、12年連続の優秀校のみならず、特筆すべき4校のうちの1校に選ばれました。また、各部がおのの素晴らしい結果を残し、女子総合成績でも準優勝となることができました。文化部においても、日頃の練習の成果を発揮し、大会や発表会等で大活躍しました。部活動に日々勤しんでいる生徒にとっては、努力してきたことを精一杯発揮できたとても充実した日々になったようです。



入場行進

部門 / 部	大会結果
女子総合	準優勝
入場行進	12年連続26回目の優秀校 特筆すべき4校のうちの1校
弓道部	優勝 団体 関東大会へ 第4位・第5位 個人
山岳部	準優勝 関東大会へ(10月) 優秀校 第2部
バスケットボール部	第3位 関東大会へ
ハンドボール部	第3位 関東大会へ
剣道部	第3位 団体 関東大会へ
新体操部	第3位 団体
陸上競技部	優勝 800m 関東大会へ 準優勝 100m H 関東大会へ 第4位 4×100m R 関東大会へ
体操愛好会	優勝 個人総合 関東大会へ 優勝 跳馬、段違い平行棒、平均台 準優勝 ゆか
ソフトテニス部	第4位 団体 優勝・ベスト8・16 個人ダブルス 関東大会へ
百人一首部	第4位・第5位 A級(県高校百人一首かるた大会) 全国総合文化祭へ

新体操部



山岳部



バスケットボール部



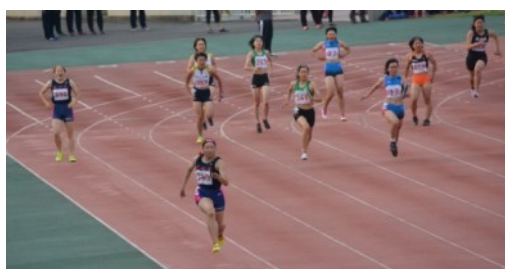
ソフトテニス部



ハンドボール部



陸上競技部



バレーボール部



テニス部



《 弓道部 総体団体優勝チーム 関東大会出場に向けインタビュー!! 》

亀井 優奈（3年）：群馬県の代表として、“高女らしい射”を見せつけてきたいと思います。悔いの残らないよう、楽しんで最後まで全力で戦ってきます。

黒澤 香菜（3年）：県予選の結果で満足せず、出場するからには関東でも優勝することを目指して全力で頑張ります。

林 あかり（3年）：最後まで自分がやってきたことと仲間を信じて上位入賞を目指します。

高田万里奈（3年）：高女弓道部の団結力で上位入賞を目指します。



演劇部（安中西毛地区高校演劇祭参加）



高校将棋選手権大会 個人戦 優勝

